

\*\*\*\*\*

2007 年度 第5回 音環境運営委員会 議事録

記録:坂本

\*\*\*\*\*

- A. 日 時 2007 年11月 21 日(水) 17 時 00 分～19 時 00 分
- B. 場 所 建築学会会議室 #202
- C. 出席者 赤尾伸一, 安藤 啓, 大鶴 徹, 岸永伸二, 坂本慎一, 佐久間哲哉, 田端 淳, 中澤真司, 平松友孝, 福地智子, 吉村純一, 安岡博人(敬称略)
- 欠席者 井上勝夫, 岩瀬昭雄, 河井康人, 古賀貴士, 濱田幸雄, 吉久光一(敬称略)
- D. 提出資料
- No.5-0 2007 年度 第4回 音環境運営委員会議事録(案)(田端)
- No.5-1 2007 年度第 2 回環境工学本委員会議題(大鶴)
- No.5-2 パブコメ・内部査読・指摘事項及び対応表(福地)
- No.5-3(1)(2) 日本音響学会建築音響研究会(吉村)
- No.5-4 2008 年度委員会活動計画案
- E. 審議事項
1. 前回議事録確認(資料No.5-0)
    - ・ 承認された.
  2. 環境工学本委員会(2007.11.21)報告(資料 No.5-1)(大鶴主査)
    - ・ 2008 年度大会 4 月 14 日紙面投稿締め切り, 4 月 20 日電子投稿締め切り, 5 月 9 日プログラム編成会議. 使用機器はプロジェクタのみとし, OHP は使用しない. 電子版梗概集は DVD となり, 1 枚に集約される.
    - ・ 大会建築作品発表会 作品に対する表彰等に関して, 研究発表とのバランスの観点で疑問との意見が環境工学から出されたが, 発表会活性化のために, 次年度は表彰を含めてひとまずスタートする. 「アーキニグ」の名称に関しては違和感, 「建築デザイン発表会」という名称が検討されている.
    - ・ 学術推進委員会の改革の 2007 具体案について 予算の一部を若手(40 歳以下)で構成する特別研究委員会に充てる.
    - ・ 2008 年技術部門設計競技提案一覧 環境工学より「ファクターファイブビルディング」を提案したが落選. 建築計画からの提案「公共建築の再構成と更新のための計画技術」が採用.
    - ・ 2008 年度開始若手奨励研究特別研究委員会設置提案募集要領が確定した. 2008 年度 350 万, 2009 年度より 700 万に増額. 委員会期間は 2 年間, 毎年 3-4 件採用. 2008 年 4.1 で 40 歳以下の会員で構成すること. 締め切り 2008 年 1 月 15 日.
    - ・ 実験用教材, 環境工学用教材 進捗状況の報告.
    - ・ アカスタ総則 責任をもつ委員会を明示した. アカスタ委員会は環境工学委員会に 5 年経過の事実を連絡, それを受けて環境工学委員会は担当運営委員会に連絡し, 運営委員会で改訂の必要性を検討する, という流れになる.
    - ・ 特別研究委員会(分野横断) 提案が 1 件あったが, 今回の設置は見送り.
    - ・ 知的生産性研究委員会 村上, 吉野, 鈴木各先生他, 計 9 名で構成される委員会が発足. 予算は NEDO.
    - ・ 文化賞候補推薦 水環境より村瀬誠さんを推薦.
    - ・ 大会研究協議会(集会)テーマ案 提案 3 件, 地球環境, 環境教育関係で議論を継続.
    - ・ 大会 OS 音環境では「建築音響における音声伝送関連研究」を決定. セッションあたり 8 件以内で構成する. 発表申込時には細々分類で「その他」を選ぶこと.
    - ・ 学校施設の音環境保全基準・設計指針の刊行 パブリックコメントの内容を反映して作成, 外部査読は橋先

生. アカスタ委員会で刊行を承認, 現在, 図面作成にかかっている. 今年度中に講習会を開催する予定.

- 2008 年度委員会活動計画案 運営委員会の設置期間は 10 年ではないか?→要確認. その後, 各小委員会より活動計画が説明された.

### 3. CASBEE 対応について(平松委員)

10/30に平松, 大鶴, 井上, 佐久間の4人の委員で討議した. ひとまず平松, 井上, 佐久間の3委員で分担して検討を進め, 改定案を作成して提案する.

### 4. 小委員会・WG 活動報告

#### 固体音小委員会(平松主査)

- 11/2 開催. 2 回目の床衝撃音音源収録を建築研究所で実施した. 音源収録に当たっての注意事項と次の展開について討議した. 12/2, 12 に次の音源収録を実施する予定.

#### 集合住宅の遮音性能評価水準検討小委員会(田端委員)

#### 建築音響測定法小委員会(赤尾主査)

- 実騒音による外周壁の遮音測定について文献調査.

#### 室内音響小委員会(岸永主査)

- 9/28 に 4 回目の委員会を開催. 音声伝送 WG でシンポジウムに向けての議論が行われている. その他, いくつかの学会関連の情報交換を行った.

#### 音響数値解析小委員会(佐久間主査)

#### 企画・広報 WG(安藤主査)

- 11/12 に WG 開催. 早稲田大学大隈講堂見学会(12/26), 大講堂では講演会も行う予定. 音響学会建築音響研究会と共催. 参加申し込み手続きが必要なので注意のこと.
- いわきアリオス大ホールの見学とシンポジウム(2/9(土))を予定. 今回は大ホールの見学, 試聴, シンポジウムを実施する. 第 2 回目の見学会も次年度に予定.
- アカデミックスタンダードに関する議論を, 音環境全体を見通したマップを作成して検討している. ついては, 2008 年 3 月 28 日に開催される音声伝送シンポジウムでマップを紹介したい→承認. 1/8 企画広報 WG で音声伝送関係委員とマップの調整を行う.

### 5. 他学会の予定

- 日本音響学会建築音響研究会: 11/30 千葉工業大学, 12/26 早稲田大学大隈講堂(音環境運営委員会との共催).

### 6. 次回の予定

- 次回は 1 月 25 日(金) 17:00～ 建築会館会議室

#### 2007年度 音環境運営委員会予定

第 1 回	2007.04.10(火)	(実施)
第 2 回	2007.05.15(火)	(実施)
第 3 回	2007.07.23(月)	(実施)
第 4 回	2007.09.21(金)	(実施)
第 5 回	2007.11.21(水)	(実施)
第 6 回	2008.01.25(金)	(決定)
第 7 回	2008.03.27(木)	